

ムクロジ科 フウセンカズラ属

フウセンカズラ (風船葛)

Cardiospermum halicacabum L.

自生環境

植栽 (庭など)

原産地

インド~アフリカ

予想される被害

(今のところ特になし)

観賞用に栽培されるため、住宅地周辺でたまに野生化しています。ただ今のところほとんど増えていくという傾向はなく、一時的な発生で消えているようです。

特徴

- ☆ 明治時代に渡来し、ぷっくりと風船のような果実ができてユニークなことから、庭などで観賞用に栽培されます。1年草なので冬の到来とともにその株は枯れてしまいますが、こぼれたタネから毎年発生し、周辺に野生化することもあります。
- ☆ 茎は細くてやわらかく、つるになってあちこちに覆いかぶさるように育ちます。また葉のつけ根から巻きひげを出し、これを使って自分の体を支えています。高温や日照りにも強く、成長もとても早いため、グリーンカーテン用の植物にも最適です。
- ☆ 夏から秋にかけて、巻きひげの先に、直径4mmほどの小さな白い花を数個ずつ咲かせます。花びらは4枚あります。果実は風船のようにぷっくりと膨らみ、直径3cmほどになります。中はタネこそ入っているもの空洞になっていて、つぶすとパンと割れます。タネは球形で白いハート形の模様があります。

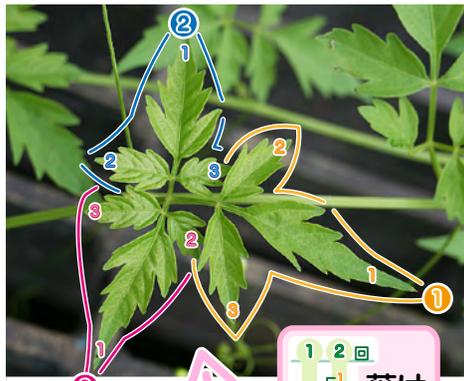
市内の分布状況

市内には自生しません。庭で栽培されることがあり、そこから野生化したものをたまに見かけます。



インドでは葉を食べるけど

フウセンカズラは日本ではもっぱら観賞用に栽培されますが、「仮苦瓜 (かくか)」という生薬にもなります。ただ作用が強いため、一般には毒草と見なされています。一方インドやジャワ島などでは、食べても害のある成分は体に吸収されないとして、葉を野菜として利用するそうです。ただ安全性が科学的に立証されているかどうかは不明なので、手を出さないほうが良いでしょう。



わぴちゃんねる 千葉県野田市の植物を動画で紹介!

<https://www.youtube.com/channel/UCJvrXBjegnWATWd-UZsNzCA>

